



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Theme of Rotary International 1992-3 *Real Happiness is Helping Others* まことの幸福は人助けから
1992-3年度国際ロータリーのテーマ/クリフ・ダクターマン R.I.会長

●本日の卓話

10月16日 第294回例会

「国際電話うらおもて」

The ins and outs of International Telephone Calls

国際デジタル通信(株)取締役副会長

末次 英夫 氏

●先週報告

10月9日 第293回例会

■職業奉仕月間に因んで 13時から14時15分まで、例会場において「職業奉仕フォーラム」を開催しました。出席者41名（会員40名、ビジター1名）

■会長報告 2750地区環境保全委員会提唱の「環境保全基金500円玉運動」を援助することを決定しました。本日から来年6月まで基金ボックスを例会場受付に設置しますので、自由意思による寄付をお願いします。

■社会奉仕委員会（武下委員長）

ニコニコボックスから40万円を拠出して、泉の家で制作された作品を購入しました。先週泉の家の柴田さんと石川さんにお持ちいただき、10月11日の港区区民まつり福祉バザーに当クラブから寄付します。福祉バザー当日は、クラブから13名の会員にボランティアとして参加していただきます。

■国際奉仕委員会（山川副委員長）

地区からグアム島台風災害義捐金として会員1人あたり、1,000円の協力依頼がありました。例会場受付に「基金ボックス」を設置しますので、よろしくお願いします。

■ロータリー財団委員会（勝山委員長）

①11月のロータリー財団月間には、できるだけ多く、ポールハリスフェロー、ベネファクターになっていただくようお願いします。

②93～94年度財団奨学生受入れクラブとして当クラブも指名されました。来年度留学生受入れにご協力をお願いします。

■SAA（芦谷委員長）

①来週から5番テーブルを喫煙席にします。他のテーブルはすべて禁煙席となります。

②卓話の間私語が多いという指摘があります。ご注意ください。

■慶事披露

お誕生日／廣瀬 哲久君（10月9日）、田中 武君（10月11日）、吉岡琢 磨君（10月13日）

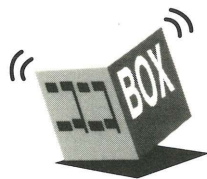
■出席報告 会員66名中 出席46名 欠席20名（内出席免除者2名）／10月2日修正出席率92％／ビジター6名（都内6名・敬称略）小池一夫（東京羽田）、矢野弾（東京世田谷）、大田清蔵（東京銀座）、鈴木忠敏（東京芝）、杉山民治・矢橋信雄（以上東京南）

●火曜会報告

10月6日17時30分から
東京全日空ホテルアストラル

記録的な参加者数で、夜景を眺めながら話がはずみました。

●出席者 西澤、河合、柴本、宮武、入沢、勝山、松原、高須、石束、石崎、岩瀬、（敬称略） 廣瀬、河原、平井、宮本、田中以上16名



順不同、敬称略
10月9日●18件／¥66,000
多額のご寄付をありがとうございました。
本年度累計／¥777,836

野見山昭彦●先日は新入会員歓迎会にお招きいただき、ありがとうございました。

田中 武、石束 嘉男●火曜会、新人歓迎会、河合さんありがとうございました。

青野 信次●新入会員歓迎会欠席して申し訳ございませんでした。

新人歓迎会有志（7人）●河合委員長の益々のご健勝を祈って。

小西 皐也●今月22日、東京南RCで卓話「漆の話」をすることになりました。

廣江 勲●本日の職業奉仕フォーラム全員参加でよろしくお願いします。

渡邊 治、入沢 頼二、大日方 真●廣江さん、本日の職業奉仕フォーラムご苦労様です。

川鍋 二郎●本日急用で途中から退席します。佐藤さん、写真ありがとうございました。

横山 秀明●川鍋さん、先日はありがとうございました。

勝山 英司、伊部 和夫、渡部 一元、柴本 芳郎●佐藤さん、写真ありがとうございました。

坂本 実、四分一 勝●小澁先生、ありがとうございました。

■職業奉仕フォーラム 10月9日(金)

基調講演 田島 一郎 君(当クラブ会員)

1910年に結成された全米ロータリークラブ連合会の綱領に「職業倫理」の記載がある。当時、米国の都市は商業道德が地に落ち、罪悪がはびこっていた。そうした背景で職業倫理が問われた。1912年にはロータリークラブ国際連合ができ、1915年の大会で、倫理規定がつくられた。日本で道德律とか倫理訓と呼ばれている規定である。1922年には国際ロータリー(RI)が誕生し、その定款細則の16条に道德訓が記載された。これが職業倫理の指針となった。1927年の大会で職業奉仕ということばが生まれ、現在の4大奉仕が定義された。

世界には何百という奉仕団体があるが、職業奉仕の考え方はどこにもない。これをかかげているのはロータリークラブだけである。道德律、倫理訓には曲折があった。これを書いた人がクリスチャンで、文章を新訳聖書のマタイ伝からとったため、クリスチャンでない人から反論されて、その後細則から削除されてしまった。日本は削除に反対し、独自に職業訓を作ったり、道德の倫理を制定したりするクラブも現われた。これが後に国際ロータリーを刺激した。

職業奉仕は他の奉仕に比べてなおざりにされており、クラブの中にもとまどいがある。1987年にRIのケラー会長がこの点を指摘し、40年ぶりにRIに社会奉仕委員会を設けて勧告書を出した。そこでは、職業奉仕をクラブと会員相互の責任で行うといっている。1989年の規定審議会では職業宣言を採択した。ロータリークラブには道德水準ということばがあるが、これを分かりやすくして職業宣言にした。

職業奉仕は職業を通じて社会に奉仕することである。職業を介しての社会奉仕であり、社会奉仕の一つの形態とも言える。職業奉仕は適正な対価をもらってもよいというのが、一般的な考え方である。原文のVocationというのは、報酬を目的に行う努力である。もちろん報酬をもらわなくてもよいが、もらってもよい。では、生活の糧を得るために職業を一所懸命やれば職業奉仕になるのか。それだけでは職業奉仕とはいえない。職業倫理を守り、社会に利益を還元する、社会に尽くすという考えがあれば職業奉仕になる。

職業奉仕にからんで4つのテスト(4 way test)がある。4 wayとは十字路のことで、十字路にたつてどの道を行くか、4つのテストを判断のものさしとして選択するということである。4つのテストの日本語訳については、疑問がいろいろ寄せられていて、いくつか試案が出ている。原文で見ると、例えば、真実とは自分の言行に嘘偽りがないことである。公平とは配分が公平で、公明正大ということである。4 way testは日本では関心がうすいが、米国では非常に盛んである。

(まとめ 大日方)

[職業奉仕フォーラム出席者] (敬称略) 柴本、宮武、入沢、田島、廣江、佐藤(幸)、四分一、勝山、関、山下、石崎、佐々木、渡部、大日方、田中、河原、小西、佐藤(定)、青野、岩上、沖、渡邊、河合、廣瀬、平井、芦谷、伊部、石束、小澁、新保、馬場(博)、斉藤、馬場(一)、永井、荒木、吉岡、保森、横山、柴藤、山田、杉山(東京南)以上41名

10月第4回

定例理事会議事録

日時 92年10月2日(金) 13:40~14:45

場所 東京全日空ホテル 孔雀の間

出席者 柴本、後藤、河合、宮武、斉藤、永井、芦谷、入沢(順不同、敬称略)

■報告事項

1. 親睦活動委員会 忘年家族会に「ヴォーカル アンサンブル グループ」の出演を交渉中。
2. 国際奉仕委員会 米山功労者、準功労者、PHF、準PHFの協力を依頼する。
3. SAA 例会場を禁煙とし、喫煙席を1卓設置することを検討する。

■決議事項

1. 次年度(93~94年度)理事候補者に次の7名を指名することを承認した。
馬場一廣君 廣江勲君 河原勢自君 宮本正祥君 斉藤茂之君 田中武君 E.A.ザルム君
2. 新会員候補者3名の入会を承認した。
3. 再入会希望者の推薦受付を承認した。
4. グラム島台風災害義捐金の件/ガバナーの要請に応ずることを承認した。
5. 環境保全基金500円玉運動の件/地区環境保全委員会要請に応ずることを承認した。
6. 東京南RCとの合同チャリティゴルフ会の開催を承認した。

●次回予告

10月23日(金) 第295回

夜間例会/レディス・デー(18時~20時)

卓話予定 日本人の“ホンネ”と“タテマエ”

ジェームス・S・スタンゴールド氏
(ニューヨークタイムズ東京特派員)

東京新南ロータリークラブ

会長: 柴本芳郎 副会長: 宮武保義 幹事: 入沢頼二
〒107 東京都港区赤坂2-22-19 南部坂アネックス201号
TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日 ● 毎週金曜日・12時30分

例会場 ● 東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

会報委員

齊田 戡、青野信次、田中 武
荒木昭文、新保國彦、鈴木 丈
● 10月度編集担当者/大日方 真
● 卓話テーマ翻訳/渡部 一元
● 印刷/豊圓堂印刷(株)